

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-2-007
補助事業名 平成26年度こどもが幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業
補助事業者名 NPO法人ホスピタル・プレイ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

病児や障がい児に対して遊び（ホスピタル・プレイ）を届けることにより、どのような状態にある子どもでも「遊べる」ことを社会に広く訴え、ホスピタル・プレイ及びその専門家であるHPS（ホスピタル・プレイ・スペシャリスト）の社会的認知を高めること。

(2) 実施内容

① 専門家養成事業

ホスピタル・プレイ及びHPSに興味を持つ保育士や看護師を主な対象とし、「ホスピタル・プレイとは何か」、「HPSの技術」を伝えるためのワークショップやシンポジウムを開催した。また、HPS有資格者である会員がイギリスへ研修に行き、先進事例を学ぶと共に、チェコにおいて開催されたワークショップの講師を務め、日本におけるホスピタル・プレイの例を紹介した。

- ・平成26年8月2日 保育士のためのホスピタル・プレイ・ワークショップ（[静岡会場](#)）
- ・平成26年8月10日 保育士のためのホスピタル・プレイ・ワークショップ（[東京会場](#)）



保育士のためのホスピタル・プレイ・ワークショップ会場全体の様子
(左：静岡会場 右：東京会場)

(別紙5)

- ・平成26年9月7日～17日 [先進的な治癒的遊びの国内への導入（イギリス・チェコ）](#)



イギリスの病院にて



チェコでのワークショップの様子

- ・平成26年9月20日 [はじめてのホスピタル・プレイ・ワークショップ in Fukui](#)



ワークショップの様子①



ワークショップの様子②

- ・平成27年1月31日 [ホスピタル・プレイ・スペシャリスト第7回国際シンポジウム&ワークショップ](#)

- ・平成27年2月1日 [ホスピタル・プレイ・スペシャリスト第3回スキルアップ講座](#)



国際シンポジウム 会場全体の様子



スキルアップ講座 講演の様子

・第7回国際シンポジウム&ワークショップ プログラム



プログラム	
10:00	開会
10:00-10:05	開会あいさつ 本島清典 (静岡国立大学国際大学部 学長)
10:05-10:15	主催者あいさつ 松平千佳 (静岡国立大学国際大学部 本島副)
10:15-10:35	基調講演 「私と私の病気 ～今までも、そしてこれから～」 小島清典 (静岡国立大学国際大学部社会福祉学科 2期)
10:35-11:10	講演1 「小児科医として何に目標を共有するべきに思っている」と Ism(演者) 藤田直也 (静岡県立総合医療センター小児科 小児科長)
11:10-11:30	講演2 「英国におけるホスピタル・プレイ・スペシャリストの発展」 Tomoko Hara (National Association of Health Play Staff 会長 (イギリス)に在任中) (上野)P.D)
11:30-12:00	ワークショップ案内
12:00-12:40	昼休み
12:40-16:30	HPSによるワークショップ ブースA パンパンガンゴも病院での実践を学ぼう ブースB 国産玩具の活用とセラピーの活用を学ぼう ブースC プレイセラピーの活用を学ぼう ブースD チャイルドランシジョンセラピーの方法を学ぼう ※すべてのワークショップが参加できます
16:30-16:40	懇話・閉会
16:40-16:50	終礼・閉会あいさつ 石倉延彦 (静岡国立大学国際大学部 学長)

・第3回スキルアップ講座 チラシ



(2)(1) 以外で当事業において作成したもの 該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：NPO法人ホスピタル・プレイ協会 すべての子どもの遊びと支援を考える会
(ホスピタル・プレイキョウカイ スペテノコトモノアソビトシエンカクガイルカイ)

住所：〒420-0885 静岡県静岡市葵区大岩町9番2号

代表者：理事長 松平 千佳 (マツダイラ チカ)

担当者名：理事 南 伸予 (ミナミ ノブヨ)

電話番号：054-202-2652

F A X：054-202-2652

E-mail：info@hps-japan.net

U R L：http://hps-japan.net/